

- ☆2021年度政策・制度要請
- ☆令和3年度特定(産業別)最低賃金検討会議/第2回地協議長・事務局長会議
- ☆青年委員会「連合青年交流会」
- ☆ワークルール検定(秋)/メンタルヘルス研修会(基礎編)
- ☆愛のキャンパ地域助成/第17回定期大会公示
- ☆ゆめ基金/連合埼玉公式Facebookについて
- ☆10月の行動予定表/埼玉労協お知らせ
- ☆あけぼのビル

2021年度 埼玉県知事に対する政策・制度要請

働く者・生活者の視点で取りまとめた9分野40項目を要請!



連合埼玉は、9月21日(火)10時から大野 元裕埼玉県知事に対して、近藤会長、沼尻副会長(政策・制度委員会委員長)、平尾事務局長、大谷副事務局長の4名で訪問し、9分野40項目にわたる「2021年度政策・制度要請書」を提出しました。

冒頭、要請書の提出にあたり、近藤会長から『連合埼玉は「働くことを軸とする安心社会」の実現に向けて、各構成組織/加盟組合/地域協議会/NPOを含めた組織と連携をはかり、現場の声・働く者・生活者の立場に立った要請として、9分野40項目に取りまとめました。本要請は、このコロナ禍においても安心して働き続けられる社会へと転換をはかり、誰一人取り残されることのない社会の実現ならびに社会の様々な課題・不安の解消に向けた要請内容となっています。是非とも、勤労県民の総意として受け止めていただき、積極的な検討をお願いしたい』との挨拶が述べられた上で要請書を手渡しました。

一方、要請を受けた大野知事からは、『連合埼玉の皆様には、日頃から労働者の生活の安定・安心および社会的地位の向上に寄与した活動をおこなっていただき敬意を表します。また、本日は勤労者の視点から経済、福祉、消費者、教育などの幅広い分野から、貴重なご意見をいただき感謝申し上げます。要請内容にあった「2050年二酸化炭素排出実質ゼロ表明」とその実践に向けた産業

界との連携強化については、本年5月の「地球温暖化対策の推進に関する法律」の改正を踏まえて「埼玉県地球温暖化対策実行計画」を見直してまいります。また、需要側の意識喚起に向けた更なる取り組みをはかっていくとともに、産業界や専門家との情報交換や意見交換を行うじて、実行上の課題などの声を把握しながら、必要な支援策を検討してまいります。次に、「災害時における避難所(防災拠点校の体育館)機能の拡充」については、耐震化や老朽化対策など、優先して取り組む必要のある課題などがあることから、速やかな対応は難しいものと考えています。ただし、防災拠点校の一部については、市町村が緊急時に移動式のエアコンを稼働できるよう、電源設備工事を計画的に進めています。加えて、エアコン設置訓練につきましては、重層体育館など空調機器の搬入に工夫が必要な学校の一部にて実施しています。これからも、労働者、県民の代表としてご提案をお願いしたい』とのコメントが述べられました。

今後、11月には県の関係部局との意見交換をおこない、次年度の予算編成に反映されるよう取り組みを進めていきます。また、各地域協議会においても、11~12月にかけて該当エリア内の市町村に対し、政策・制度要請をおこなう予定となっています。

●要請内容については、連合埼玉ホームページ > 主な取り組み > 政策・制度要請をご覧ください。

特定(産業別)最低賃金の引き上げに向けて!

令和3年度特定(産業別)最低賃金検討会議

8月30日(月)、令和3年度特定(産業別)最低賃金の金額審議に向けて、各産業の専門部会委員を対象に検討会議を開催しました。当日は、緊急事態宣言下であることを考慮し、WEB会議システム(ZOOM)を使用し、5業種の委員全員が出席をいただきました。

冒頭、労働政策委員会委員長の竹内副会長より挨拶があり、「今年の地域別最低賃金が28円の引上げで結審され、特定(産業別)最低賃金の金額差がいきなり縮まった。特に、非鉄と電子部品については、10月1日時点で特定最賃を地域別最賃が上回ることになる。今年の専門部会で、各業種の特定最賃を地域別最賃同等以

上の引上げをしないと特定最賃が無くなってしまう可能性がある。今年の審議は非常に重要となる」と挨拶がありました。

その後、柿沼副事務局長より、今年の地域別最賃の審議の内容とこれまでの特定最賃の審議経過が説明され、産業ごとにブレイクアウトルームに移動して、審議に向けた主張内容の検討がされました。

最後に労働側委員代表の二階堂副会長より「本日検討した内容に加え、専門部会までに準備を進め、結果につなげていただきたい」と閉会の挨拶がありました。



挨拶する竹内副会長



柿沼副事務局長



閉会挨拶 二階堂副会長



産業ごとの検討

2021年度 第2回地協議長・事務局長会議

～ 政策・制度要請について共有をはかる ～



モニターに映し出された参加者

9月2日(木)、「2021年度第2回地協議長・事務局長会議」を12地協から21名の地協役員と5名のアドバイザーが参加して開催しました。

当初は出席者から直接意見お聞きしたいという思いからリアル開催を予定していましたが、急激な新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、WEB会議システムによる開催となりました。会場変更を含め、開催案内が二転三転したことに対し、参加者各位に改めてお詫び申し上げます。

冒頭、近藤会長より「本年度の政策・制度要請が固まり、これから地協の皆さんに展開をお願いすることになる。また、この会議において、間もなく実施される第49回衆議院選挙の各地域の状況についてお聞きしたい」と、この会議の意義が語られました。

2021年度政策・制度要請については、大谷副事務

局より説明がありました。本年度の要請項目は9分野40項目となり、9月7日の第10回執行委員会にて最終確認した後、9月21日に埼玉県へ要請をおこない、11月9日には関係部局との打合せの日程となります。

第49回衆議院選挙の選挙対策体制についても大谷副事務局長から報告があり、最後に各地域協議会から、現在までの推薦候補者との連携体制について意見交換がされました。



連合埼玉事務局の様子



近藤会長

コロナ禍における国政選挙ということで、従来とは異なる意識で挑まなくてはなりません。推薦候補者全員の当選に向け、皆様のご協力をお願いします。

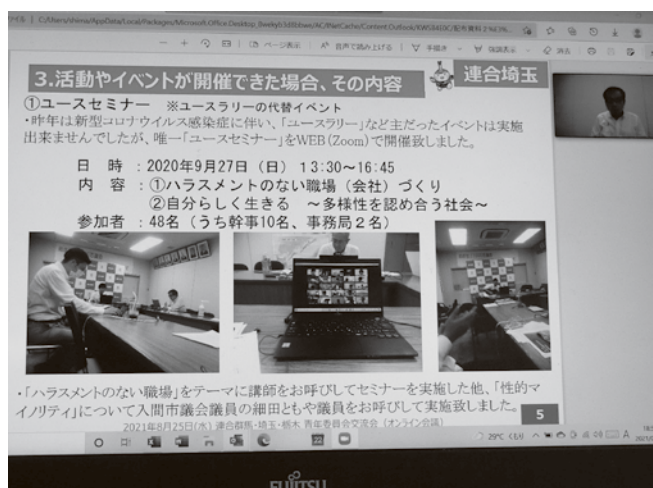
青年交流会(埼玉・群馬・栃木)オンライン会議 交流と情報交換で来期活動の活性化を図る



連合埼玉幹事は各事務所から参加

8月25日(水)、連合埼玉・群馬・栃木の青年委員会による「青年交流会(埼玉・群馬・栃木)オンライン会議」が開催されました。これは3組織の活動の活性化を目的として、幹事の交流と情報交換をおこなうものです。本来は各県持ち回りによる一泊で開催してきましたが、昨年はやむなく中止となり、本年はオンラインでの開催となりました。

連合埼玉からは10名が参加し、梶原副委員長の挨拶の後、丹羽事務局長から連合埼玉青年委員会の活動について報告がありました。



連合埼玉からの報告

①青年委員会総会の開催状況 ②幹事会の開催状況や議論内容 ③開催した活動やイベントとその内容 ④開催に至らずとも企画している活動やイベント ⑤青年委員会活動の悩み困りごと ⑥その他(自由記述)と共通フォーマットに沿って報告されました。

2県の報告を聞いて、4月におこなった春闘4次行動中小地場組合解決促進アピールは、埼玉独自の特徴的な活動であることが分かりました。

連合群馬は、総会のあとに女性委員会と合同で「ホワイトボードミーティング®for union」という、効率・効果的な会議の進め方を実践しながら学習していると報告がありました。



PCに映し出された画面(連合群馬提供)

連合栃木は、本年度も「いちご狩り」を2回開催し、合計442名の参加者を集めました。また、「恋コン」という独身男女の出会いの場をサポートする活動も印象に残りました。

事務局を務めていただいた連合栃木の皆さんに感謝するとともに、お聞きした活動を今後活かしていきます。そして、全員が集まる日を楽しみにしています。



連合栃木の様子(連合栃木提供)

「ワークルール検定2021・秋」のご案内

初級・中級とも東京(連合会館)で開催します

ワークルールに関する知識を身につけたいという社会的なニーズの高まりを受け、労働に関わる一般的な知識についての検定をおこなうワークルール検定が2013年より開始されました。

今回の検定は、東京都で開催されます。

2021年秋の検定については、埼玉県では開催されず、隣県では東京都で初級と中級の検定が開催されます。

実施要綱

不明な点がありましたら
連合埼玉・酒井まで
お問い合わせください。

1. 開催日: 11月28日(日)
2. 会場: 埼玉在住者の最寄り会場は、初級・中級とも東京(連合会館)となります。
3. 試験時間: 初級11:00~11:45(検定45分)、中級13:30~14:50(検定80分)
※初級と中級の同時受検は可能ですが、初級を受検せず中級のみを受検はできません。
4. 募集定員: 初級・中級とも東京会場 180名
5. 受検料: 初級 2,900円(税込、検定・WEB講習料)
中級 4,900円(税込、検定料)
中級事前WEB講習5,000円(税込、講習料)
6. 受付期間: 8月2日(月)~10月21日(木)※先着順 定員になり次第締め切ります。
7. 申込方法: 申込用URL <http://workrule-kentei.jp/entry/index.php>
受検料はクレジット決済。もしくは指定コンビニエンスストアでお支払いください。



ワークルール検定
QRコード

心のガードキーパーを増やすために

メンタルヘルス研修会(基礎編)

9月10日(金)、メンタルヘルス研修会(基礎編)をWEB会議システムを使用して開催いたしました。当日は、労働組合役員だけではなく会社側の安全衛生や労務担当者にも参加いただき、32名に出席いただきました。

冒頭、労働政策委員会委員長の竹内副会長より「新型コロナウイルス感染症拡大によりテレワークが急速に普及し、コミュニケーション不足などによりメンタルヘルスが増加傾向にある。今後もテレワークが定着する中では、労使で相談体制を構築する必要がある。本日の研修で知識を広げいただき職場の安全衛生の取り組みに生かしてほしい」と挨拶がありました。



挨拶する竹内副会長

その後、公認心理士の綾部 和幸氏から「安心して働きやすい活力のある職場づくりのためのメンタルヘルスの基礎」と題して、講義いただきました。講義の中では、環境の変化や「べき思考」がストレスになりメンタル疾患につながることや周囲の人が「心のゲートキーパーになって心の危機に気づき・支え・見守ることが重要となる。また、職場の上司は聞く力(傾聴)を意識し、信頼される上司になることが職場のメンタルヘルスには有効と講義されました。

連合埼玉は、今後も安心・安全な職場環境に向けて、安全衛生の取り組みやメンタルヘルス研修会を開催いたしますので、皆様のご協力・ご参加をお願いいたします。



講師 綾部氏

「連合・愛のキャンパ」地域助成・支援団体決定

「連合・愛のキャンパ」は、「自由、平等、公正で平和な世界の実現」に向けた社会貢献活動として、そうした活動を実践している団体などを支援する取り組みです。

連合埼玉では、組合員およびその家族、あるいは退職者が積極的にNPOなどの運営に参加している団体や日常的な活動で連携しているNPO団体のおこなう事業・プログラムについて、3月に募集したところ下記の5団体から応募があり、それぞれの団体の活動内容を確認し、4月に連合本部に助成の申請をしました。

6月以降、連合本部の「連合・愛のキャンパ」作業委員会および連合本部の中央執行委員会で審議の結果、連合埼玉から申請した5団体の助成が決定しましたので報告します。

応募団体活動内容

あゆみの会	大規模災害の救援・支援活動
クッキープロジェクト	障害のある人たちや地域コミュニティー活動
フードバンク埼玉	地球環境保全活動や生活困窮者自立支援活動
レインボーさいたまの会	人権救済活動や子どもの健全育成活動など
ふじみの国際交流センター	教育・文化などの子どもの健全育成、医療や福祉など

例年は、11月に開催の定期大会または地方委員会に助成を受けた団体を招き、活動内容を含めた紹介をしていましたが、今年は新型コロナウイルス感染防止の観点から定期大会での紹介を取りやめ、機関紙マンスリーでの報告といたします。

2021年9月16日
日本労働組合総連合会
埼玉県連合会
会長 近藤 嘉

公 示

連合埼玉規約第16条ならびに第19条にもとづき、第17回定期大会を下記のとおり開催する。

記

1. 日 時 2021年11月17日(水)13:00～
2. 会 場 ロイヤルパインズホテル浦和
さいたま市浦和区仲町2-5-1
TEL:048-827-1111(代)
3. 主要議事 (1)2022年度～2023年度 運動方針(案)について
(2)2022年度 予算(案)について
(3)規約・規則の一部改正について(案)
(4)2022年度～2023年度 役員の選出について
(5)その他

以上

連合関東ブロックとこくみん共済 coop 関東統括本部の共創活動により生まれた新たなたすけあいのしくみ

2020年9月
事業スタート



親を喪った子どもたちのゆめを
みんなで支えていく。
未来のはたらく仲間への、支援のかたちです。

ともにつくるゆめ基金

一般社団法人とともにつくるゆめ基金〈支援プログラム〉
ともにゆめをはぐくみ、ゆめへのチャレンジをサポートします。

2020年6月1日以降に事象が発生した支援対象者に適用されます

ゆめ育成支援金

0歳～24歳までの誕生日(誕生月)に、
1万円分(ポイント)の支援を行います。

+

ゆめ応援支援金

0歳～15歳までのあいだに … 15万円(ポイント)
16歳～24歳までのあいだに … 15万円(ポイント)

ともにつくるゆめ基金の支援概要についてはホームページをご確認ください。
一般社団法人とともにつくるゆめ基金事務局 | <https://www.tomoni-yume.org>





連合
連合関東ブロック

連合群馬 連合栃木 連合茨城 連合埼玉
連合千葉 連合東京 連合神奈川 連合山梨

こくみん共済〈全労済〉
関東統括本部

茨城推進本部 栃木推進本部 群馬推進本部 埼玉推進本部
千葉推進本部 東京推進本部 神奈川推進本部 山梨推進本部

連合埼玉 公式Facebook

いろいろな情報を発信しています。

連合埼玉は3月22日に公式Facebookを立ち上げ、連合埼玉の取り組みや連合の取り組みを発信しています。

より多くの皆さんに、連合埼玉の運動を知ってもらうとともに、労働者全体で運動の前進をはかるためにも、皆様のフォローとシェアで拡散をお願いします。

連合埼玉公式Facebook URL

<https://www.facebook.com/rengo.saitama.info/>

もしくは、Facebookの検索で

連合埼玉

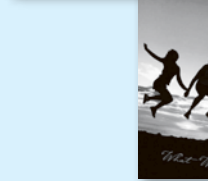
検索

アカウント作成方法は、
MONTHLY連合埼玉8月号
に掲載しています。



掲載情報の例






現在予定される10月の日程表です

10月		行事等	
		連合埼玉・事務局	地協・産別・労福協・福祉事業団体・県・上部・外部団体
1日	金	第3回労働政策委員会(15:00～17:00・あけぼのビル502)	
2日	土		
3日	日		宮代町長選挙投票日
4日	月	第3回広報委員会(15:30～17:00・あけぼのビル502)	①連合「地方連合会代表者会議」(14:00～・ZOOM) ②中央労金埼玉本部「第4回運営委員会」(13:00～・WEB開催) ③中央労金埼玉県本部「第2回県推進会議」(14:30～・WEB開催)
5日	火		
6日	水		連合本部「第17回定期大会」(10:00～・WEB開催)
7日	木	第11回四役・執行委員会(10:00～・13:00～・ときわ会館)	2021年度「九都県市首脳会議政策制度要請」(16:00～・千葉市役所)
8日	金		熊谷・深谷・寄居地域協議会「第6回幹事会」(18:15～・秩父鉄道労働会館)
9日	土		UAゼンセン埼玉県支部「総会」(14:00～・浦和ワシントンホテル)
10日	日		
11日	月	青年委員会「第11回幹事会・清掃活動」(17:30～・18:00～・連合埼玉会議室)	
12日	火	2021年度「市長・町長政策懇談会」東部ブロック(15:00～・三高サロン)	さいたま市地域協議会「第8回幹事会」(19:30～・浦和コミュニティセンター)
13日	水	埼玉公務労協「第8回総会」(18:30～・あけぼのビル)	秩父地域協議会「第6回幹事会」(18:00～・勤労者福祉センター)
14日	木	2021年度「市長・町長政策懇談会」北部ブロック(15:00～・キングアンパサダーホテル)	
15日	金		
16日	土		
17日	日	ネット21「地域セミナー」東部ブロック(13:30～・越谷市中央市民会館)	
18日	月	連合埼玉議員会議「第4回幹事会」(18:00～・WEB開催)	
19日	火	2021年度「市長・町長政策懇談会」西部ブロック(15:00～・ラ・ボア・ラクテ)	
20日	水		
21日	木	2021年度「市長・町長政策懇談会」南部ブロック(15:00～・清水園)	
22日	金		
23日	土		
24日	日		①熊谷市長選挙告示日 ②越谷市長選挙告示日 ③ふじみ野市長選挙告示日
25日	月	ライフサポートステーション運営会議(15:00～・あけぼのビル)	
26日	火	ネット21「第5回運営委員会」(13:30～・あけぼのビル)	連合「2021連合全国セイフティネットワーク集会」(15:00～17:15・ZOOM)
27日	水		
28日	木		①中央労金さいたま支店推進幹事会(16:00～・WEB開催) ②中央労金さいたま支店県全体会議(18:00～・WEB開催) ③北埼玉地域協議会「第9回幹事会」(18:30～)
29日	金	組合役員教育プログラム「修了証書授与式」(16:00～・あけぼのビル)	
30日	土		
31日	日		①熊谷市長選挙投票日 ②越谷市長選挙投票日 ③ふじみ野市長選挙投票日

奨学金の返済…一人で悩んでいませんか?

コロナ禍の減収で生活が苦しい

返済期間が長く将来に不安が…

保証人に迷惑をかけたくない

催促状が届いたどうしよう…

あなたのお悩み
解消します

奨学金に関する 電話相談会

2021年
11月11日(木)
10:00～19:00

ご本人だけでなく、ご家族・保証人の方からのご相談も承ります。奨学金制度についてのお問い合わせもOK

一般社団法人 埼玉県労働者福祉協議会

0120-416029

※電話番号は相談会開催時のみ有効です

埼玉県労福協 Webサイト

お気軽に
お電話ください



Akebono Building

あけぼのビル

事務局長 平尾 幹雄

<第5波>

“第5波”と聞くと、新型コロナウイルス感染拡大の5回目の感染者数の状況を波に例えたことだと、ほとんどの方が思えるぐらい、私達の暮らしに大きく影響しています。

この波を振り返ると、第1波が昨年(2020年)の4~5月(GW)頃、第2波が昨年の8月(お盆)の頃、第3波が今年(2021年)1月(年末年始)頃、第4波が今年の4~5月(GW)頃、そして第5波は7月~9月(東京オリ・パラ2020)頃だと思います。見事に、私たちの暮らしに直結する「1年間の3大連休(年末年始、GW、夏季休暇)」と重なっています。そして、この3大連休は観光業・飲食業の皆さんにとっては、本来、かき入れ時であり、仕事への影響も深刻な状況になっています。

また、このような波が起こるのは、緊急事態宣言や、まん延防止等重点措置などの新型コロナウイルス対策により起こる現象で、このような状況を「ハンマー&ダンス」という表現で表している国もあります。

しかし日本の場合、「なぜ、その波の全てが3大連休になっているのか?」が、感染対策のタイミングと内容に大きく影響しているのだと思います。

できれば、第6波以降は、小さくなって、さざ波のように消え去ってほしいと思いますが、その感染対策を担っている政治の役割は大変大きいと思います。

<命とくらしを守る>

直近におこなわれる総選挙において、連合と立憲民主党、国民民主党それぞれ個別に政策協定書を交わしました。その協定書の最初の一文に、「新型感染症の拡大という世界規模の課題に直面する今、わが国の最大の課題は、コロナ危機の克服であり、命とくらしを守ることをあらゆる政策の起点とする」とあります。

まさに、私たちが直面する喫緊の課題は、「コロナ危機の克服」であり、これまでの第1波から第5波の状況を見ても、国政における政策やタイミングが、私たちの「命とくらし」を守ることができたのか?が問われるのだと思います。

中でも政策として、「医療体制」、「不安定雇用の拡大」、「デジタル化の遅れ」などがあります。例えば、医療体制では、本来、保険制度の中で、国民誰もが医療を受けられる国にも関わらず、命の選択(トリアージ)がされる事態となっています。また、パート、有期・派遣契約、フリーランスなどの労働者ほど失業するケースが増大した事態になっています。さらに、ワクチン接種の予約などのシステムが活用できる人、できない人とのデジタル格差も顕在化しました。だからこそ、次の総選挙においては、コロナ危機の克服に向けて、めざすべき社会像の元で、どのような政策を実施

していくのか、問われる選挙になると思います。

<自己責任から支え合う社会へ>

私たちがめざす社会像は、「働くことを軸とする安心社会—まもる・つなぐ・創り出す—」の連合ビジョンの下、「誰一人取り残さない、支え合う社会」をめざすことにあります。

しかしながら、現政権のトップの発言で忘れられないのが、「自助、共助、公助、まずは自分でやってみる」という、自助優先、すなわち「自己責任」を優先した言葉だったと思います。その結果、このコロナ禍において「命か、経済か」を自己責任という形で、個人のリスクマネジメントに任せてしまう状況だったり、他方で医療・検査体制や保健所などを縮小化してきた中で公助の機能不全を起こしたり、自助が大きくなり、公助や共助が小さくなっている今の社会に問題があるのだと思います。

したがって、この国で働き・暮らす人々が、個々に分断されて生きる社会ではなく、一人ひとりがつながり合い、互いに支え合う、安心で将来への希望をもつことができる持続可能な社会、すなわち連合は「公助、共助の支えの上にある自助」の社会、「支え合う社会」を実現できる政党と政策協定を結び、その実現に向けた取り組みをおこなっています。

<祭り事>

埼玉県川越市には、ユネスコ無形文化財、国指定重要無形民俗文化財にも指定されている川越氷川祭の山車(だし)行事を含む「川越まつり」が、毎年10月の第3日曜日とその前日に開催されています。今年は、新型コロナウイルス感染症の影響により、残念ながら開催中止となりました。



埼玉県川越市
「川越まつり会館」の山車(だし)

祭りの起源は、江戸時代(1648年)川越藩主、松平信綱が川越氷川神社に祭礼道具を寄進したことから始まりしました。その後、新河岸川の舟運によって、江戸の文化を取り入れながら、「江戸の天下祭」の様式として受け継がれています。特に、精巧な人形を乗せた絢爛豪華な山車を引きながら、町の人々の繁栄や幸福を願う光景には目を見張ります。

日本古代においては、神をまつり、神の意を知ってとりおこなうことが、そのまま国を統治ことから「祭り事=政(まつりごと)治」と言われています。

10月~11月に必ずおこなわれる総選挙は、私たちの「命とくらしを守る社会」を、そして、「自己責任から支え合う社会」の実現をめざし、それぞれの選挙区では「誰に」託すのか、そして比例区では「どの政党に」託すのかを、私たちが持つ選挙権で参加する「祭り事」ではないかと思えます。

ぜひ、「祭り事」に参加して、私たちの社会を、私たちの未来を、私たちの力で変えていきましょう。

2021.9.17